

大野豊さん、野球殿堂入り、誠におめでとうございます。

大野さんのたゆまぬ努力と、その真面目で温かいお人柄の賜であります。我々県民に大きな感動を与えてくれました。

実は島根県には功労者表彰というものがありますが、この表彰制度は大野さんが引退される前年であります平成9年(1997年)に、42歳で日本プロ野球史上最年長最優秀防御率を達成され、その偉大な功績を県として表彰するために、澄田前知事さんの時に創られたものであり、大野さんが表彰第1号であります。

その大野さんが、島根県出身のプロ野球選手として初めて殿堂入りをされたことは、島根県民にとりまして大きな喜びであり、誇りであります。

今般の大野さんの野球殿堂入りを知り、これが始まった1959年から、どんな人が「殿堂入り」されてきたのか、調べてみました。

「野球殿堂入り」された方は、監督やアマチュアとして活躍された方、野球の普及に貢献された方、報道関係者なども含めて、これまでに180人おられます。

そのうちプロ野球選手としてプレーヤー表彰部門で殿堂入りされたのは、1960年のスタルヒンから、2013年、本年の大野さんまでの約半世紀に、78人しかおられません。うち投手は、別所、杉下、金田、稲尾、村山、鈴木、村田など20数人しかおられません。

それほど大変なことであります。心よりお祝い申し上げます。

今後とも、球界に限らず、幅広い分野で大いにご活躍されますことをご期待申し上げます。お祝いの言葉に代えさせていただきます。

※参考 大野 豊 氏 プロフィール

〈出身地〉	島根県出雲市
〈生年月日〉	昭和30年 8月30日
〈経歴〉	島根県立出雲商業高等学校
	出雲市信用組合 (現 島根中央信用金庫) (軟式野球)
昭和52年	広島東洋カープ ドラフト外で入団
昭和63年	最高優秀防御率 (平成9年にも獲得)、沢村賞受賞
平成10年	現役引退
	707登板 148勝138セーブ 生涯防御率2.90 防御率ベストテン6回
	オールスター10回出場 チーム日本一3回 リーグ優勝5回
平成11年	広島東洋カープ コーチ就任 (1シーズンで退団)
平成16年	アテネオリンピック野球日本代表コーチ 銅メダル
平成20年	北京オリンピック野球日本代表コーチ 4位入賞
平成22年	広島東洋カープ コーチ就任 (~平成24年)
平成25年	野球殿堂入り (プレーヤー表彰)